

2. 参加資格:

全国各大学理工学系の学生(高専・短大・学士・修士・博士課程の学生)。

3. 募集人員: 延べ 1 065 名(会場・コース別定員があります)

4. 見学会のコース:(次の 4 コースからご希望のコースが選べます)

A コース エレクトロニクスと鉄鋼業(主に電気, 計装, システム, 物理, 機械系学生を対象)

B コース プロセス・メタラジーとプロセス・エンジニアリング(主に機械, 金属, 建築, 土木系学生を対象)

C コース 基礎科学による材料解析技術(主に化学, 物理, 金属系学生を対象)

D コース マテリアル・サイエンスと新機能マテリアル開発(主に物理, 金属系学生を対象)

5. 費用:

参加費 無料

交通費 大学所在地の最寄り駅から, 見学会場までの交通費を一定の基準にしたがい支給します。

宿泊 ご要望により宿泊所を斡旋します。

6. 申込方法:

平成 4 年 1 月 31 日(金)[当日消印有効]までに, 個人単位で, 日本鉄鋼協会へ所定用紙にて申し込んでいただきます。また, 会場・コース別定員になり次第締切ります。

なお, 詳細募集要綱および申込用紙は, 学科主任教授宛および, 電話またはハガキにてご要求いただいた個人宛に送付します。

7. 問合せ先:

日本鉄鋼協会 〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階

TEL 03-3279-6021, FAX 03-3245-1355 担当: 技術室 多田, 佐藤

第 20 回(平成 3 年度)石原・浅田研究助成金交付者決定のお知らせ

第 20 回(平成 3 年度)石原・浅田研究助成金の交付者が下記のとおり決定いたしましたので, お知らせいたします。

- | | |
|--|------------|
| ①高温下での NMR 測定によるスラグの微視的構造及び動態の研究 | 前川 英己(北 大) |
| ②TiO _x 系スラグの熱力学 | 田辺 潤(東北大) |
| ③アーク放電を用いた固体金属の電磁粉霧化 | 薩田 寿隆(名 大) |
| ④NaCl 型複合炭窒化物の相平衡に関する熱力学的解析 | 大谷 博司(東北大) |
| ⑤液相還元法による金属超微粒子の酸化鉄微粒子表面への選択的析出とその触媒材料への応用 | 村松 淳司(東北大) |
| ⑥S ₂ O ₃ ²⁻ を含む Cl ⁻ 水溶液中におけるステンレス鋼の応力腐食割れ挙動 | 春名 匠(阪 大) |

第 17 回日向方斉学術振興交付金受給決定者

- | | | |
|-------|---------------------|--|
| 飴山 惠 | 立命館大学理工学部助手 | Seventh World Conference on Titanium (第 7 回チタン国際会議) |
| | | 1992 年 6 月 28 日~7 月 2 日 アメリカ, サンディエゴ |
| 柏谷 悦章 | 北海道大学工学部文部教官助手 | 2nd International Cokemaking Congress (第 2 回国際コークス製造会議) |
| | | 1992 年 9 月 28 日~30 日 イギリス, ロンドン |
| 津崎 兼彰 | 京都大学工学部助教授 | International Conference on Martensitic Transformations (INCOMAT-92) (マルテンサイト変態に関する国際会議) |
| | | 1992 年 7 月 20 日~24 日 米国カリフォルニア州, モントレー |
| 月橋 文孝 | 東京大学工学部助教授 | Slag Technology in Steel Processing, The 75th Steelmaking Conference (鉄鋼製造におけるスラグ技術) |
| | | 1992 年 4 月 5 日~8 日 カナダ, トロント |
| 奥村 圭二 | 名古屋大学工学部材料プロセス工学科助手 | CLEAN STEEL (清浄鋼) |
| | | 1992 年 6 月 8 日~10 日 ハンガリー, Balatonszeplak |
| 篠原 正 | 東京大学工学部講師 | Advances in Corrosion and Protection (腐食防食の進歩) |
| | | 1992 年 6 月 28 日~7 月 3 日 英国, マンチェスター |